

ボロキシデーション

ボロキシデーション ぼろきしでーしょん

使用済燃料の再処理に用いられる処理方法の一つで、使用済燃料を切断し、400～750℃で加熱して、Kr、Xe、I、Tなどの揮発性放射性物質を除去するプロセスのことである。プロセスの運転条件から、使用する部品の材質上の問題など、解決すべき問題が多い。

<登録年月>

1998年02月
